令和７年度　女性の職業選択に資する情報公表（女性活躍推進法第 21 条関係）

特定事業主名：　燕・弥彦総合事務組合　　令和 8 年 7 月 31 日公表

Ⅰ　職員の男女の給与の額の差異（令和７年度）

１．全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異（男性の給与に対する女性の給与の割合）	
	一般事務職	消防職
任期の定めのない常勤職員	86.0%	87.4%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	89.3%	－%※1
全職員	78.6%	87.5%

２．「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

＊　地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異（男性の給与に対する女性の給与の割合）	
	一般事務職	消防職
本庁部局長・次長相当職	－%※1	－%※1
本庁課長相当職	－%※1	－%※1
本庁課長補佐相当職	－%※2	－%※1
本庁係長相当職	－%※1	－%※1

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異（男性の給与に対する女性の給与の割合）	
	一般事務職	消防職
３６年以上	－%※2	－%※1
３１～３５年	－%※1	－%※1
２６～３０年	－%※2	－%※1
２１～２５年	－%※1	－%※2
１６～２０年	－%※1	－%※2
１１～１５年	－%※1	－%※1
６～１０年	－%※1	－%※2
１～５年	92.0%	－%※2

【説明欄】

※1　一方の性別の職員しかいないため、「－」と記載。

※2　一方の性別の職員が 1 名しかおらず、特定の職員間で給与差異等が明らかになるおそれがあるため非公開とし、「－」と記載。

扶養手当や住居手当を世帯主や住居の契約者となっている男性職員に支給していることが多いため、給与の差異が生じている。

＊　会計年度任用職員、再任用短時間勤務職員などの短時間勤務の職員については、正規の勤務時間で働く職員との人数比率の均衡を取るため、個々の勤務時間数に応じて人数比率の換算を行っている。

＊　週の勤務時間数が不定期な職員は対象外としている。

＊　勤続年数は、採用年度を勤続年数１年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。

Ⅱ　管理的地位にある職員に占める女性職員の割合（令和８年４月１日現在）

区分	女性割合	
	一般事務職	消防職
管理的地位にある職員	0%	0%

Ⅲ　各役職段階にある職員に占める女性職員の割合（令和８年４月１日現在）

区分	女性割合	
	一般事務職	消防職
本庁部局長・次長相当職	0%	0%
本庁課長相当職	0%	0%
本庁課長補佐相当職	0%	0%
本庁係長相当職	22.2%	0%

Ⅳ　職員採用の状況

１．採用した職員に占める女性職員の割合（令和８年４月１日採用者）

区分	女性割合
一般事務職	－%
消防職	0%

※令和８年４月１日付採用者の募集を実施していない場合は、「－」と記載。

２．採用試験の受験者の総数に占める女性の割合（令和７年度実施分）

区分	女性割合
一般事務職	－%
消防職	4%

※令和８年４月１日付採用者の募集を実施していない場合は、「－」と記載。

Ⅴ　職員に占める女性職員の割合（令和８年４月１日現在）

区分	女性割合
一般事務職	11.8%
消防職	3.1%

Ⅵ　平均勤続年数の男女の差異（令和 8 年 4 月 1 日現在）

区分	平均勤続年数	
	一般事務職	消防職
男性	19.6 年	22.5 年
女性	19.3 年	12.7 年

※燕市・弥彦村からの派遣職員の勤務年数は、燕市・弥彦村の勤務年数から通算した年数とする。

Ⅶ　男女別の育児休業取得率及び男女別の育児休業の取得期間の分布状況

１．男女別の育児休業取得率

区分	令和 7 年度	
	一般事務職	消防職
男性	－%	85.7%
女性	－%	100%

※令和７年度より前に子が生まれたものの、その年度には取得せずに、令和７年度になって新たに取得した職員を含むため、取得率が 100%を超えることがある。

２．男女別の育児休業の取得期間の分布状況

区分	令和 7 年度			
	一般事務職		消防職	
	男	女	男	女
１週間未満	0%	0%	0%	0%
１週間以上２週間未満	100%	0%	16.7%	0%
２週間以上１月以下	0%	0%	16.7%	0%
１月超３月以下	0%	0%	66.7%	0%
３月超６月以下	0%	0%	0%	0%
６月超９月以下	0%	0%	0%	0%
９月超 12 月以下	0%	0%	0%	0%
12 月超 24 月以下	0%	0%	0%	100%
24 月超	0%	0%	0%	0%

※端数処理のため、合計が 100%と一致しないことがある。

Ⅷ　職員の勤務時間の状況

管理的地位にある職員以外の職員一人当たりの一月当たりの正規の勤務時間を超えて命じられて勤務した時間

区分	令和７年度	
	一般事務職	消防職
内部部局等	14.83 時間／月	5.98 時間／月
内部部局等以外	7.34 時間／月	5.51 時間／月

Ⅸ　男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の状況

１．男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得率

区分	令和７年度	
	一般事務職	消防職
配偶者出産休暇	-%	71.4%
育児参加のための休暇	-%	42.9%

２．男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の合計取得日数の分布状況

区分	令和７年度	
	一般事務職	消防職
2 日未満	-%	28.6%
2 日以上 5 日未満	-%	28.6%
5 日以上	-%	42.9%

※端数処理のため、合計が 100%と一致しないことがある。

Ⅹ　職員の年次有給休暇の取得日数

区分	令和７年度	
	一般事務職	消防職
平均取得日数	13.5 日	16.0 日